

警鐘レポート4 気管切開術後早期のチューブ逸脱・迷入による死亡

事例4

< 事例概要 >

- ・ 脳梗塞、人工呼吸管理中
- ・ 気管切開術後当日、呼吸器回路を外してオムツ交換を実施。実施後、SpO₂が低下し、意識レベルも低下。バックバルブマスク換気に抵抗があり、気管切開チューブの再挿入や経口挿管を試みたが難渋し、脳死状態となり、術後約2ヵ月後に死亡。
- ・ 死因：換気不全。解剖無、Ai有。